大阪府商店街等モデル創出普及事業事務局宛て

※事務局記載欄

受付№

様式1

令和　　年　　月　　日

**令和４年度　商店街等モデル創出普及事業（モデル創出事業）申請書**

「令和４年度　商店街等モデル創出普及事業（モデル創出事業）実施商店街応募要領」の記載事項を遵守し、モデル創出事業を実施したいので、下記のとおり申請します。

**１．申請者（商店街）の基本情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商店街名 |  | 代表者職・氏名 |  |
| 担当者 | 役職・氏名 |  | メールアドレス |  |
| 電話番号 |  | 携帯番号 |  |

**２．複数の商店街と共同で実施する場合の商店街名等**

|  |  |
| --- | --- |
| 商店街名①(代表) | 同上 |
| 商店街名② |  | 代表者職・氏名 |  |
| 商店街名③ |  | 代表者職・氏名 |  |
| 商店街名④ |  | 代表者職・氏名 |  |
| 商店街名⑤ |  | 代表者職・氏名 |  |

**３．商店街で実施する自主的な需要喚起~~等~~の事業内容（本事業以外の財源で実施）**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業規模（円） |  | 実施時期 |  |
| 事業概要\*200字以内で簡潔に記載してください | 例）毎年恒例の秋イベント「○○○○」を〇月〇日から〇月〇日まで実施。期間中は、商店街内を回遊してもらえるようスタンプラリーの実施や商店街内で利用できる金券が当たる抽選会を実施。また併せて100円で商品を販売するマーケットを商店街内で開催。 |

**４．上記３.に加味するICT活用やバイローカルの取組み内容（本事業の財源で実施）**

|  |  |
| --- | --- |
| 取組みタイトル |  |
| 必要予算（円） |  | 実施時期 |  |
| 取組み概要\*200字以内で簡潔に記載してください | 【ＩＣＴ活用】例）商店街を回遊してもらうためのスタンプラリーをデジタル化。QRコードを読み込むことでアプリの内にスタンプが集まり、集めたスタンプを事務所で提示すると景品をプレゼントします。例）これまで商店街の一角に場所を設け、ガラガラで行ってきた抽選会をオンラインで実施。金券の引き換えはこれまで同様事務所で行うが、抽選は店舗で商品購入時に渡すQRコードを読み込んでその場で抽選します。【バイローカルの取組み】例）100円商品の販売は、商店街内の店舗だけでなく、空き店舗の前を活用して、地域の店舗にも出店してもらい、地域商店を知ってもらう場をとしても活用。例）近隣の○○大学、地域団体○○と連携してマーケットを開催。 |
| 具体的な内容\*実施予定事業の詳細を記載してください | 【ＩＣＴの活用】【バイローカルの取組み】 |
| 実施体制\*役割分担や実施体制について記載してください\*外注等を予定しているのであればその内容を、記載してください | 例）恒例の秋イベントは、実施の2ヶ月前から毎週木曜日に、○○理事長、○○副理事長、商店街事業部○名で企画の打合せを実施。また、商店街への情報共有は毎月回覧メールを送付し情報共有している。商店街近隣の店舗の発掘、運営及び広報は、これまでも連携してきた近隣の○○大学を中心とした学生団体○○に引き続き協力してもらう予定。 |

**※上記の「取組み概要」及び「具体的な内容」には、ICT活用及びバイローカルの取組みを必ず記載すること**

**５．上記４.の経費見込み額等** 　　　 　　（単位：円、税込み）

|  |  |
| --- | --- |
| 経費区分 | 上記４．の取組みに関する全体経費 |
|  | うち、申請額 |
| 例）ソフトウェア等の使用料（アプリケーション使用） |  |  |
| 例）印刷製本費（商店街マップの作成） |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計額 |  |  |

\*令和2年度GoTo商店街事業募集要領「2-8対象経費」を原則準用しますのでご参照ください。

\*申請額の小数点以下の端数は切り捨てた金額を記載してください。

\*経費区分ごとに積算の根拠となる資料を添付してください。

**６．添付書類（任意提出）**

|  |
| --- |
| □ICT活用及びバイローカルの取組みを加味した需要喚起に関する企画書（企画内容詳細）※様式不問 |

誓約

（下記全ての項目を確認の上、チェックしてください）

□　基本的対処方針(新型コロナウイルス感染症対策本部決定)、商店街ガイドライン(商店街における感染症防止対策に向けた基本的な方針)、業種別ガイドライン等の趣旨・内容を十分に理解・遵守し感染症対策を徹底します。

□　需要喚起の事業実施期間中は、参加者へのチラシやポスター掲示等を通じた感染症対策の周知徹底を行います。

□　需要喚起の事業実施期間中に感染者が発生した場合、また、需要喚起の事業終了後に感染者が判明した場合は、速やかに事務局に申し出ます。

□　事務局による現地調査が実施される場合、調査に協力します。

□　事務局から感染症対策の改善を求められた場合、それに従います。

□　大阪府等から商店街等におけるイベント開催の自粛要請が発出された場合等の需要喚起の事業実施の実施に関する判断については、事務局の指示に従います。

□　商店街等組織の代表、役員及び組合員が、本事業の取組みに組織的かつ迅速に対応します。

□　本事業の情報発信・成果普及の取組みに積極的に協力します。

□　事業実施中、実施後等のアンケート調査などに積極的に協力します。

※　この申請内容は大阪府、本事業事務局（大阪府商店街振興組合連合会・(株)産經アドス）で共有します。

|  |
| --- |
| 大阪府商店街等モデル創出普及事業事務局受託事業者 ㈱産經アドス内「大阪府商店街等モデル創出普及事業事務局」住所 〒556-0017 　大阪市浪速区湊町2-1-57　難波サンケイビルメールアドレス irai@mamorou-osaka-shotengai.com電話番号 06-6636-1036 FAX番号 06-6636-1489（10:00～17：00　土曜日、日曜日および祝日を除く） |